Creative Enzymes®

ネイティブペニシリウム属 α-ラマノシダーゼ

Cat. No. NATE-1164

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	熱安定性のアルファ-L-ラムノシダーゼ（ナリンギナーゼ、RhamA）は、末端のL（+）-ラムノースとラムノース含有グリコシドのアグリコンとの間の結合を切断する触媒です。この酵素はナリンギンに□して非常に活性が高いですが、ヘスペリジンを基質としてもかなりの活性を示します。
別名	グリコシド加水分解酵素; RhamA; ナリンギン加水分解酵素; ヘスペリジン加水分解酵素; α-L-ラムノシダーゼ A; α-L-ラムノシダーゼ N; α-L-ラムノシドラムノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.40

製品情報

由来	ペニシリウム属
外□	タンパウダー
***EC*番号**	EC 3.2.1.40
***CAS*登□番号**	37288-35-0
活性	>0.2 u/mg

保管・発送情報

保存方法	4°C